

消化器症状に潜む 内分泌代謝疾患



山守育雄（前 豊橋市民病院糖尿病・内分泌内科部長）

本コンテンツはハイブリッド版です。PDFだけでなくスマホ等でも読みやすいHTML版も併せてご利用いただけます。

▶ HTML版のご利用に当たっては、PDFデータダウンロード後に弊社よりメールにてお知らせするシリアルナンバーが必要です。

▶ シリアルナンバー付きのメールはご購入から3営業日以内にお送り致します。

▶ 弊社サイトでの無料会員登録後、シリアルナンバーを入力することでHTML版をご利用いただけます。登録手続きの詳細は <https://www.jmedj.co.jp/page/resistration01/> をご参照ください。

▶ 登録手続

summary ————— p2

1. 消化器症状に潜む内分泌代謝疾患を見つけるには ————— p3

- (1) 食思不振，体重減少をきたす疾患
- (2) 腹痛をきたす疾患
- (3) 便通異常をきたす疾患
- (4) 肝機能障害をきたす疾患
- (5) 膵炎をきたす疾患
- (6) 巨大舌を呈する疾患
- (7) 副腎腫瘍を呈する疾患
- (8) 免疫チェックポイント阻害薬投与中に起きる疾患

2. 内分泌代謝疾患を疑ったときに できること，すべきこと ————— p15

- (1) 下垂体機能低下症・副腎不全の場合
- (2) Cushing病・Cushing症候群の場合
- (3) 先端巨大症の場合
- (4) 成長ホルモン（GH）分泌不全症の場合
- (5) 甲状腺機能異常の場合
- (6) 副甲状腺機能亢進症の場合
- (7) ビタミンD中毒の場合
- (8) 褐色細胞腫の場合
- (9) ガストリノーマ・VIP産生腫瘍の場合
- (10) 急性肝性ポルフィリン症の場合
- (11) 肝型糖原病の場合
- (12) 副腎腫瘍の場合
- (13) 糖尿病性ケトアシドーシスの場合
- (14) 高カイロミクロン/VLDL血症の場合
- (15) 免疫チェックポイント阻害薬投与中の場合

▶ 販売サイトはこちら

日本医事新報社では、Webオリジナルコンテンツを制作・販売しています。

▶ Webコンテンツ一覧

summary

1 消化器症状に潜む内分泌代謝疾患を見つけるには

- ・様々な消化器症状には多くの内分泌代謝疾患が潜んでいる。
- ・病歴，身体所見，一般検査所見から疑いを持つことが十分可能である。
- ・日常診療の上で「ふと感じた違和感」を大切にすることが発見につながる。
- ・食思不振，体重減少をきたす疾患：下垂体機能低下症・副腎不全，Cushing症候群，褐色細胞腫，副甲状腺機能亢進症，ビタミンD中毒。
- ・腹痛をきたす疾患：糖尿病性ケトアシドーシス，急性肝性ポルフィリン症，ガストリノーマ。
- ・便秘異常をきたす疾患：甲状腺機能亢進症・甲状腺機能低下症，VIP産生腫瘍。
- ・肝機能障害をきたす疾患：成長ホルモン(GH)分泌不全症，肝型糖原病。
- ・膵炎をきたす疾患：副甲状腺機能亢進症，高カイロミクロン/VLDL血症，自己免疫性膵炎。
- ・巨大舌を呈する疾患：先端巨大症。
- ・副腎腫瘍を呈する疾患：Cushing症候群，アルドステロン産生腺腫(原発性アルドステロン症)，褐色細胞腫。
- ・免疫チェックポイント阻害薬投与中に起きる疾患：ACTH分泌不全症，無痛性甲状腺炎，甲状腺機能低下症，(劇症を含む)1型糖尿病。

2 内分泌代謝疾患を疑ったときにできること，すべきこと

- ・内分泌代謝疾患を見逃さないため，注意すべき病歴，身体所見，検査所見がある。
- ・病歴から見つける疾患：ステロイド内服・外用・吸入の中断，下垂体疾患の既往歴，頭頸部の放射線治療歴，糖尿病・骨粗鬆症の治療歴，免疫

チェックポイント阻害薬による治療歴。

- ・ 身体所見から見つける疾患：色黒，皮膚・口腔粘膜の色素沈着，色白，紙様皮膚，出血斑，巨大舌。
- ・ 検査所見から見つける疾患：AST/LDH (／CK) 高値，ALP 高値，低Na血症，高K血症，好酸球増多，高Ca血症，高TG血症，副腎腫瘍。

1. 消化器症状に潜む内分泌代謝疾患を見つけるには

様々な消化器症状には多くの内分泌代謝疾患が潜んでいる。主な疾患とその随伴症状，徴候を**表1**に示した。一般には稀だと思われる内分泌代謝疾患だが，病歴や身体所見，一般検査所見に注意することで疑いを持つことが十分可能である(**表2**)。日常診療の上で「ふと感じた違和感」を大切にすることが発見につながる。

本稿では病院勤務医，一般診療所の医師が消化器症状に潜む各種の内分泌代謝疾患をどうやったら見つけられるか，病歴や身体所見，一般検査所見に沿って具体的に示す。

表1 消化器症状に潜む内分泌代謝疾患

食思不振，体重減少をきたす疾患	
下垂体機能低下症	下垂体疾患の既往歴，色白，低血圧，低血糖，低Na血症
副腎不全	色黒，皮膚・口腔粘膜の色素沈着，低血圧，低血糖，低Na血症
Cushing症候群	紙様皮膚，出血斑，高血糖，高コレステロール血症
褐色細胞腫	頻脈，高血圧，冷汗
副甲状腺機能亢進症	消化性潰瘍，ALP高値，膵炎，尿路結石の既往
ビタミンD中毒	骨粗鬆症の治療歴
腹痛をきたす疾患	
糖尿病性ケトアシドーシス	ケトン臭，大呼吸，頻脈，脱水，体重減少，高血糖 SGLT2阻害薬の内服歴
急性肝性ポルフィリン症	イレウス，精神症状，末梢神経障害，ポートワイン尿
ガストリノーマ	消化性潰瘍，小腸炎
便通異常をきたす疾患	
甲状腺機能亢進症	軟便，頻脈，微熱，手指振戦，甲状腺腫
甲状腺機能低下症	便秘，徐脈，低体温，甲状腺腫，CK/AST/LDH高値
VIP産生腫瘍	水様性下痢，吸収不良，低K血症
肝機能障害をきたす疾患	
成長ホルモン(GH)分泌不全症	全身倦怠感，下垂体疾患の既往歴，MASH/MAFLD
肝型糖原病	肝腫大，腹部膨満，炎症性腸疾患の併存
膵炎をきたす疾患	
副甲状腺機能亢進症	高ALP血症，高Ca血症
高カイロミクロン/VLDL血症	高度の高TG血症
自己免疫性膵炎	自己免疫性多内分泌腺症候群各型，IgG4関連下垂体炎，慢性甲状腺炎
巨大舌を呈する疾患	
先端巨大症	くぐもった声，特徴的顔貌，手指変形，結腸癌
副腎腫瘍を呈する疾患	
Cushing症候群，原発性アルドステロン症	
免疫チェックポイント阻害薬投与中に起きる疾患	
ACTH分泌不全症，無痛性甲状腺炎，甲状腺機能低下症，(劇症を含む)1型糖尿病	

表2 消化器症状に潜む内分泌代謝疾患を見つけるには

- 様々な消化器症状には多くの内分泌代謝疾患が潜んでいる
- 病歴，身体所見，一般検査所見から疑いを持つことが十分可能である
- 日常診療の上で「ふと感じた違和感」を大切にすることが発見につながる